

2500年前、仏弟子の誓いを立てた時に与えられた名前を戒名といいます。長い時代を経て、死後、仏様のような安らぎある世界、極楽浄土へ渡り、成仏して欲しいという願いのもとつけられる様になりました。

戒名「●照庵陽葵●●大姉

(●●あん●●●だいしれいい)」

小口 (地域名)の地で献身的に家族に尽くし地域に貢献した、律義者でしっかりものの(名前)さん(旦那様のお名前)の戒名●光軒に合わせて、●照庵としました。陽葵とはひまわり(向日葵)の意味の現代造語です。●●とはまごころある、かざりけがない様をあらわす熟語です。

●●家を明るく照らす向日葵のような存在であった●●さんでしたが、決してそれを表にだすことなく控えめで、かざることない質実なまごころあるまさに純実に一生を送りました。

九十四歳、娘様に囲まれた明るくそして長寿で最後までしっかりした素晴らしい人生に思います。まさに大往生でありました。故人のご冥福をお祈り申し上げます。